

商务师业务外语:体の用句二 PDF转换可能丢失图片或格式，
建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/274/2021_2022__E5_95_86_E5_8A_A1_E5_B8_88_E4_c67_274639.htm 体の用句2 1、「口が滑る（口を滑らす）」言っではいけないことを、うっかり言ってしまう。例：「つい口が滑って、君と彼女のことを山田にしちゃった。ごめんね。」 2、「耳をける」注意してよく。例：いつも教室で眠そうなをしている田君だが、面白いのだけは耳をける。 3、「が立たない」能力が低すぎてだめだ。例：医学部の入学は非常にしいので、私にはが立たない。 4、「舌をく」人の能力がすばらしいので非常にき、感心する。例：彼女の学力には舌をく。何しろ英独の三か国の他に、タイと中国ができるのだから。 5、「が散る」集中できない。例：明日はなのに、テレビがたくなったり、お茶がみたくなったり、が散って、勉できない。 6、「浮かないをする」心配などのために、暗い表情をする。例：「どうしたの。そんな浮かないをして。何か心配でもあるの」 7、「手をく」するべきこと（仕事）をちゃんとしないで、当に怠る。例：外でく主はがないから、家事の手をくことが多くなる。 8、「がまない」あまり～したくない。例：あまりがまないから、来のパティには出席しないつもりだ。 9、「肩を持つ」（人の）味方をする。例：子供が兄弟喧をしたとき、が理由もなく一人の子の肩を持つのはよくないことだ。 10、「眉をひそめる」たりいたりしたことにして、非の持ちを表す。例：の中でっいが女性に失礼なことを言ってる。それをて、内の人たち

はみんな眉をひそめている。100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问 www.100test.com